



学校通信 いず美

<http://www.ooizumi-e.e.nerima-tyky.ed.jp>

練馬区立大泉東小学校

令和 7 年 1 月 8 日

新しい年を迎えて ～昭和 1 0 0 年 令和 1 0 0 年～

校長 小須田 哲史



私は、年始は、いつもじっくりと新聞を読むことにしています。今年も、複数の新聞を読み比べました。毎年、元日に日本はよい国だなと実感しています。それぞれの新聞社の主張に個性が表れています。主張に国の統制はありません。世の中には様々な考えがあり、それを自由に述べる事ができる。これは、我が国が民主主義国家だから保障されていることですので、それを体感できることを心から嬉しく思います。

今年は、昭和 1 0 0 年だそうです。新聞を読んでいると、〇〇— 年、と書かれた記事がいくつもありました。放送 1 0 0 年、広島・長崎原爆投下・戦後 8 0 年、国連創設 8 0 年。阪神・淡路大震災から 3 0 年、東日本大震災から 1 4 年、能登半島地震から 1 年。忘れない出来事、忘れてはいけない出来事、これまでの歩みを振り返りたいこと。あらためて、節目を契機に考えていきたいと思いました。

新聞社の主張のことに冒頭で触れましたが、読んでいて気になるキーワードがいくつかありました。不確実性、分断・混乱、SNS、民主主義、人工知能（AI）…。あまりに大きな視点で小学校の教育には関係がないかと思いがちですが、小学生の子供たちの将来を考えると、どれも切実なものばかりです。小学生のうちから、見方や考え方の基礎を培っていくことが大切です。本校の教育活動でも、これらの視点を大事にしていければと思います。

ところで、昨年お届けした学校通信において、校長の巻頭言で生成 AI を活用して作成したことがありました。使ってみると、完成度は 7 割と実感しました。でも、AI の進化は着々と進んでいます。従来型の AI が、自律型や汎用型の AI へと進化することが予想されています。人間の指示を受けて自ら順序立てて計画を立て、複数の作業を行ったり複雑な問題を解決したりする。人間レベルの知能をもって人間の細かな指示がなくても自ら計画・判断して、作業をこなしたり未知の問題に対応したりする。それが十年後なのか、今世紀末なのかは、研究者の間でも、様々な見解があるそうです。

昭和 1 0 0 年は今年ですが、令和 1 0 0 年は、西暦で 2 1 1 8 年。今年はもう令和 7 年。人工知能（AI）が進化する中、私たちが不確実性や分断・混乱の時代を乗り越え、SNS に関わる課題を改善し、民主主義を発展させていけるかは、今にかかっています。

大泉東小学校の新たな 1 年が始まりますが、子供たちにとってよりよい 1 年になるよう、教職員一同、努力してまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

学童擁護（児童通学案内指導員）の離任について

1 2 月をもって岸本 祐逸さんが退任しました。後任は、決定し次第お伝えします。